【 ワーカーズケア製品　導入施設事例紹介 】

石坂電器株式会社

使用製品：メディエイド　アシストインソール　アーチ＆グリップ

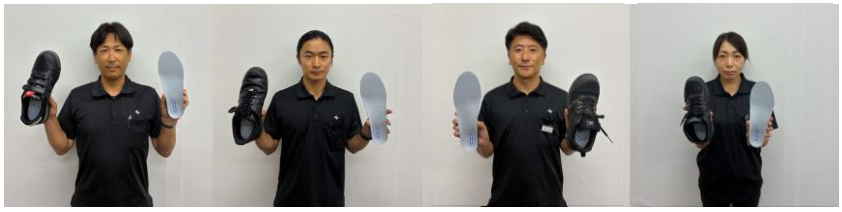
骨と筋肉と、メディエイド。

ー 企業紹介 ー

昭和39年（1964年）群馬県伊勢崎市にて、コイル巻線の製造を手がける企業として創業。現在では約130名の従業員を擁し、自転車・自動車・オートバイ・建設機械・産業機械・ロボット・ドローン・防災関連など、幅広い分野に製品と技術を提供し自社開発設備と一貫生産体制で高品質かつ柔軟な先進モノづくりを実現する『総合モノづくり企業』へと成長しました。

創業以来の理念「和衷協同（わちゅうきょうどう）」のもと、人と環境を大切にしながら、社員の知恵と工夫を活かした製品づくりを追求。SDGs17項目のうち13項目に具体的な目標を掲げ、持続可能な社会の実現に向けて積極的に取り組んでいます。
従業員の健康維持・促進も重要なテーマと位置づけ、現場環境の改善や安全衛生対策にも力を入れる同社。2025年8月、発売間もない「メディエイド アシストインソール」の全社支給を決めた背景・狙いについて伺いました。

お話を伺った方



左から
総務部　菅藤 靖仁（カントウ ヤスヒト）氏
総務部　石坂 太智（イシザカ タイチ）氏
生産部　北爪　功二（キタヅメ　コウジ）氏
生産部　小保方　麻紀（オボカタ　マキ）氏

ー 健康経営の一環としてのインソール導入ー

社長が展示会で「メディエイド アシストインソール」の製品カタログを持ち帰ったことが導入のきっかけです。以前より立ち仕事による腰痛や疲労といった健康課題があり、社長が展示会に参加した目的の一つも従業員の身体の負担を軽減する方法を探すことでした。
社員の健康を重視する社風から、これまでも腰サポーターやアシストスーツを導入したことがありましたが、装着の手間や作業性の面から定着が難しく、より手軽で効果的な対策が求められていました。インソールは仕事用の靴（安全靴）に入れておくだけで良いため従業員にとっても負担が少なく、現場での定着が期待できると感じました。実際、導入前に10名のモニターを行い、全員がポジティブな意見であったため導入を決めました。
希望者を募った結果、約8割の社員が使用を希望し、希望者全員にインソールを支給しました。今後も希望者、新入社員、中途採用者にも支給を継続する予定です。
疲労は個人の問題と捉えられがちですが、会社として疲労軽減にも取り組むことで、従業員には安心して長く働いてもらいたいと思っています。

石坂電器株式会社

骨と筋肉と、メディエイド。
MEDIAID

ー 安全衛生強化と現場環境の改善 ー

以前より疲労軽減マットを使用しており、これ自体には特に不満はありませんでした。しかし、工場全体に敷き詰めることが難しく、部分的な段差が生じることで、つまずきのリスクが残るという課題がありました。

こうした背景から、工場内での転倒防止を目的に、段差の解消を含む安全衛生面の強化を社内方針として推進してきました。その中で注目されたのが、インソールによる新たなアプローチです。

今回導入した「メディエイド アシストインソール アーチ＆グリップ」は、疲労軽減マットと同様の効果が期待できるだけでなく、靴の中に装着することで段差のない環境づくりにも貢献します。さらに、安全靴との相性も良く、現場での使用に非常に適していることから、さらなる安全性の向上につながるものと期待しています。

導入商品　メディエイド アシストインソール アーチ＆グリップ

- 足裏を適切にサポートし、足の疲労感を軽減
- 靴の中での滑りを抑制するトップコートを採用
- フレキシブルホルダーが足裏のアーチに追従し快適な装着感

使用者の声

- すべらないので歩きやすい
- 疲れを感じにくくなった
- かかとが包まれている感じがあって心地よい
- フィット感が高くなって靴との一体感を感じるようになった
- インソールは柔らか過ぎず、程よい硬さで足裏がしっかり支えられている感じもある
- 滑り止めの靴下を履かなくてよくなった
- 他のインソールを使っていたが、アシストインソールの方が断然良いために切り替えた
- デスクワークが多いが、マッサージやむくみ対策用のソックスが不要になった
- 倉庫作業等で1日に1万歩ほど歩くが、疲れを感じづらくなった

選定者の声

モニター結果に加えて、医療をベースとする日本シグマックスを信頼して「メディエイド」のインソールに決めました

ー SDGsと従業員の長期的な健康支援 ー

近年SDGsや健康経営の意識が高まっていますが、当社はそれ以前からSDGsを経営方針の中核に据え、従業員を大切にする企業文化を育んできました。今回のインソール導入も、そうした取り組みの一環です。

従業員の健康は、企業の持続的な成長に欠かせない要素と捉えています。今後も疲労対策にとどまらず、腰痛や熱中症（暑さ）対策など、現場の健康課題に積極的に向き合い、働きやすい環境づくりを進めていきます。

石坂電器株式会社　〒372-0001　群馬県伊勢崎市波志江町1777番地
https://iszk-gr.jp/

（2025年9月 時点）